

市民社会スペース NGO アクションネットワーク (NANCiS) 設立のごあいさつ

この度、私たち国際協力 NGO のネットワーク組織7団体は、2014年4月に設立、活動してきた「秘密保護法 NGO アクションネットワーク (NANSL)」を本年4月末日をもって解散し、NANSL の活動を引き継ぎ、より広範な国内外の市民社会スペース全般の課題に対応するためのアクションネットワーク「市民社会スペース NGO アクションネットワーク (NANCiS/英名: Japan NGO Action Network for Civic Space)」を本日、2018年5月1日をもって設立いたしましたので、ここにご報告いたします。

国際協力 NGO を含む市民社会が活動のよりどころとする、市民が自由に言論、活動、結社できる社会の活動領域 (=市民社会スペース) をめぐる状況は厳しく、国内外で悪化の一途をたどっています。私たちは、社会全体の「市民社会スペース」に対する認識を高めるとともに、国内外で活動する市民社会の自由な活動を守り、地球規模課題の解決に「今、変革が必要である」と謳った2030アジェンダおよびSDGsの真の達成のために、市民社会の能力が伸びやかに発揮できる、自由で開かれた社会の実現に向けて、国内外の仲間と手を携えて邁進していく所存です。

NANCiSは活動の性格上、ネットワーク NGO (課題包括的・分野横断的なネットワーク NGO) を構成団体としますが、個別の国際協力 NGO のみなさまも「賛同団体」として加わっていただけます (別添資料をご覧ください)。みなさまにはぜひ、構成団体あるいは賛同団体として NANCiS にご参加いただき、一緒に市民社会の未来を拓いていくことができると心より願っております。

今後とも、NANCiS および構成するネットワーク NGO の活動に、ご理解、ご協力をたまわりますよう、よろしくお願い申し上げます。

2018年5月1日

市民社会スペース NGO アクションネットワーク (NANCiS) 構成団体

北海道 NGO ネットワーク協議会 (特活)国際協力 NGO センター
(特活)横浜 NGO ネットワーク (特活)名古屋 NGO センター
広島 NGO ネットワーク (特活)NGO 福岡ネットワーク
(特活)沖縄 NGO センター (7団体:2018年5月1日現在)